



子育ての駅々々でのインタビュー (11月23日)



第1回総合計画策定委員会 (11月12日)



長岡崇徳大学でのインタビュー(11月5日)

次期
総合計画の
策定へ

オール長岡で進める 新たなまちづくり

岡政策企画課 ☎39・2204

幅広い市民から意見を聞くため、市内各地でインタビューやワークショップを開催。大学・専門学生からは「プライベートを充実させながら働きたい」「遊びに行ける場所がもっとほしい」など、率直な発言がありました。子育て世代や高齢者、長岡出身の都内就業者などの意見も聞き、市民の声を広く反映させながら計画策定を進めていきます。

多様な声を反映した計画の策定へ
市は、今後のまちづくりの方針を示す新たな「長岡市総合計画」の策定に着手しました。現在の計画は、令和7年度で10年の期間が終了。次期計画では、これまでの成果を活かしながら、人口減少などの重要課題に対応します。第1回の策定委員会では、市の現状を把握し、重視すべき視点を議論。委員からは「人口減少は避けられない現実。一人ひとりの幸福度が重要」など、活発な意見交換が行われました。



学生を代表して
長岡の魅力を伝えたい
長岡市総合計画策定委員会
委員 原祥汰さん

市内4大学1高専の学生が交流する場をつくる団体に活動しながら、長岡技術科学大学で都市計画の研究をしています。自分の経験を活かしたくて、委員に応募しました。長岡はたくさんの魅力があり住みよいまち。しかし、そのことを知らないまま市外に出ていく学生がいて、もったいないと感じています。より多くの若者が長岡に魅力を感じ、住み続けたいと思うまちになるよう、大学で得た専門性や学生の視点から提案していきたいです。

市民とつくる計画
ロゴが決定
「計画策定をきっかけに、多くの人から長岡の未来を考えてもらいたい」という思いを込めて作成しました。デザインしたのは、長岡造形大学3年の福由結莉さん。特徴的な星が、長岡の「輝く未来」を表現しています。

実施中 全市民対象のWebアンケート
あなたの声を長岡の未来に！
「長岡市に特に力を入れてほしい取り組み」などを答えます。回答目安は3分以内で、手軽にできます。
実施期間= 1月15日(水)まで ▶回答はこちら



14 道の駅 越後川口 「あぐりの里」

地元農家が作った新鮮な野菜の直売が大人気。不定期であぐり汁の振る舞いもしています。
岡 ☎89・4550



15 えちご川口温泉



源泉かけ流しの湯は、関節痛などによく効くと評判。雄大な景色を見ながらゆっくりしませんか。
岡 ☎89・4511



▲営業時間など詳しくはこちら

16 山古志闘牛場

毎年5月～11月に「牛の角突き」を開催。激しくぶつかり合う様子は迫力満点です。
岡山古志闘牛会 ☎59・3933



17 やまこし復興交流館 おらたる

震災の経験と教訓を伝える施設。地形模型シアターや地域の特産品販売、休憩スペースもあります。かぐらなんばんなど、地域の食材を使ったカレーは絶品♪
岡 ☎41・1203



18 杜々の森名水公園

環境省の全国名水百選に選ばれた杜々の森湧水は大人気。園内のレストランでは名水で炊いたコシヒカリも楽しめます。
※冬期休園
岡 栃尾観光協会 ☎51・1195



19 道の駅 R290とちお

栃尾土産がいっぱい。アツアツで食べ応え抜群のあぶらげも味わえます。
岡 ☎53・2030



20 旧機那サフラン酒製造本舗

明治から昭和にかけて繁栄した「機那サフラン酒製造本舗」。施設内には、鏝絵蔵を含め10棟の建造物があり、全て国の登録有形文化財に指定されています。
岡ミライ発酵本舗(株) ☎86・8545

22 道の駅 ながおか花火館

長岡花火を音と映像で楽しめるドームシアターは臨場感たっぷり。フードコートやレストランでは長岡グルメを堪能できます。
岡 ☎86・7766



21 悠久山公園

大型滑り台など、遊具のあるエリアを再整備。5月に、ファミリーの憩い・にぎわいの場として、全面オープン予定です。
岡都市施設整備課 ☎39・2230

23 馬高縄文館

火焰土器など、約1千点の実物資料を公開。縄文文化に親しめるイベントや企画展も。
岡 ☎46・0601